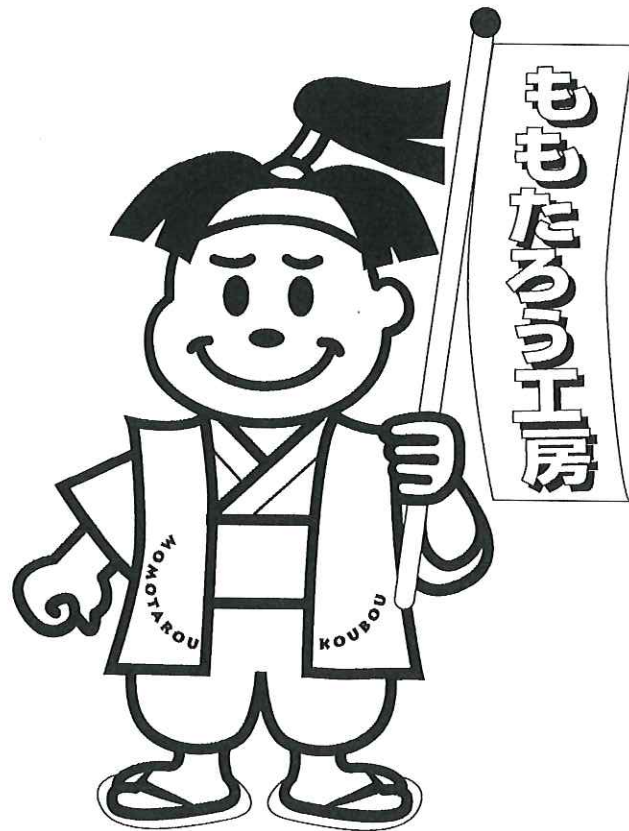


平成27年度

事業報告書



社会福祉法人

大洲育成園

目 次

1 平成27年度 事業報告	1 ~ 2
2 障害者支援施設	3
3 施設入所支援	4
4 苦情解決及び対応	5
5 実施行事	6 ~ 7
6 行事企画	8
7 実習生・ボランティア受入れ	8
8 食事サービス	9 ~ 10
9 保健衛生	11
10 安全危機管理・災害対策	12 ~ 14
11 利用者会議	15
12 職員会・支援会議及び各種委員会	
(1) 職員会	16
(2) 支援会議	16
(3) サービス委員会	17
(4) 介護技術向上委員会	17
(5) リスクマネジメント委員会	18
(6) 倫理委員会	19
(7) 広報委員会	19
(8) 地域活動委員会	19
(9) 安全衛生委員会	20
(10) 保健給食委員会（感染症対策委員会、研修会 含）	20
13 生活介護	
(1) 生活班	21 ~ 22
(2) 訓練班	22 ~ 23
(3) おはな班	23 ~ 24
14 就労継続支援B型	25 ~ 26
15 短期入所事業・日中一次支援事業	27
16 地域活動支援センター	28 ~ 30
17 相談支援事業所大洲育成園	31 ~ 32
18 園内研修	33

平成 27 年度 事業報告

施設長 東谷弘子

1. 事業環境

社会福祉法人制度改革における「社会福祉法等の一部を改正する法律」が成立。「障害者差別解消法」の平成 28 年 4 月 1 日施行に向けた福祉事業者向けガイドラインが平成 27 年 11 月に示され、障害者に対し不当な差別的取扱いをしないこと、また必要かつ合理的な配慮を行うことが、日々の業務に求められ、障害者差別のない社会を目指すこととなった。

平成 27 年度の障害福祉サービス等報酬改定率は±0%とされ、福祉・介護職員処遇加算月額 1.2 万円相当拡充、低所得の施設入所者の食費や住居に要する費用の軽減のための「補足給付」に係る基準費用額の引き下げが行われた。

大洲育成園は障害者支援施設に移行して 4 年目を迎え、主に知的に障がいのある人たちへの居住支援である施設入所（定員 87 名）と日中の活動支援である生活介護（定員 75 名）、本年度から就労関係は利用者の現状等により移行支援を廃止し、継続支援 B 型の定員を 14 名から 20 名とした。在宅障害者が利用する短期入所、日中一時、地域活動支援センターも継続事業として、利用者の受け入れを行い、障害者が適切に福祉サービスを利用できるよう計画相談をはじめとする相談支援事業の体制も整え、障害福祉サービスの提供に努めた。

2. サービスの充実と向上

2 回目となる福祉サービスの質の向上を目的とした第三者評価を受審した。利用者の尊厳を第一に考え、個人の意思尊重に配慮した支援を職員一人ひとりが心がけ、利用者が気持ちよく生活できるよう努力している、「桃太郎工房夏まつり」や「冬のイルミネーション」等を実施し、積極的に地域と交流する機会を設けている、利用者の個々の意見を聞く機会を設ける、利用者の安全面における緊急時対応マニュアル等、サービスの標準化に努めている点などが高く評価された。さらに改善を図るべき指摘事項については、今後の課題として取り組むこととした。

愛媛県南予地方局による行政指導監査においては、障害者支援施設は書面監査、短期入所事業は実地指導で行われ、それぞれ指摘事項については修正等を行った。

職員の質向上を図るため各種研修会に積極的に参加した。また、介護技術、虐待防止、感染症予防対策等の施設内職員研修も多く実施し、また、地域の人々に参加を呼びかけ障害者の理解へと繋げた。

介護福祉士等の国家試験に受験し、9 名が合格し介護福祉士有資格者が 19 名となり、更なる介護技術向上が図れるものとなった。

3. 人材の確保（職員数）

職種	施設長	サービス管理責任	生活支援員	職業指導員	目標工賃達成指導	指導員	相談支援専門員	看護師	機能訓練指導員	管理栄養士	調理員	書記	その他の雇用員	計
平成 27 年 4 月 1 日現在	1	3	28	1	1	2	2	1	1	1	6	3	3	53
減員(退職等)			1										1	2
増員(採用)			3											3
平成 28 年 3 月 31 日現在	1	3	30	1	1	2	2	1	1	1	6	3	2	54

事業所における障害者雇用 2% を満たすために 1 名をその他の雇用員として採用した。年度途中で夜勤業務者 1 名の退職があり生活支援員の補充とした。

利用者の高齢・重度化に伴い、生活支援員を増員しサービスの充実とした。

就労継続 B 型事業における利用者の工賃アップを目指し目標工賃達成指導員を 1 名配置した。

医師の配置をなくし、看護師等により利用者の健康状態の把握や健康相談等を行い、必要に応じて医療機関への通院等により対応した。

4. 施設整備の保全

平成 11 年の新築時に整備した利用者居室に備えていた床頭台が古くなり全台入替を行い、利用者の快適な生活環境とした。

消防法の改正により消防署より改善指示のあった就労作業棟の自動火災報知設備・非常通報装置及びスプリンクラー設置工事を行い、利用者の安全な環境整備を行った。

交通事故により衝撃破損を受けた公用車を廃車し、車椅子利用者の移動に対応する軽自動車を購入し、移動支援を改善した。

耐用時期となっている調理機器の回転釜やガス炊飯器等を新機種との入替を行った。また、故障し修繕不可となった製氷機等においても購入し対応した。

OA 機器の環境向上等のため事務室、施設長室の床貼りと備品の整備をした。

障害者支援施設大洲育成園

平成 28 年 3 月 31 日現在

1. 利用者状況

(1) 年齢構成 平均年齢 58.9 歳

年齢	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～89	計
男	1	2	5	14	20	2	0	44
女	0	1	0	10	27	2	2	42
計	1	3	5	24	47	4	2	86

最低齢 22 歳 最高齢 84 歳 65 歳以上 20 名

(2) 障害支援区分

区分	区分 6	区分 5	区分 4	区分 3	区分 2	計	平均
施設入所	20	22	25	17	2	86	4.47
生活介護	20	21	19	8	0	68	4.78
就労 B 型	0	1	6	11	2	20	3.30

(3) 在籍状況（施設入所） 平均 33.3 年

在籍年数	0～9	10～19	20～29	30～39	40～	計
人数	8	11	2	27	38	86

(4) 行政機関

大洲市	八幡浜	宇和島	西予市	松山市	伊予市	内子町	伊方町	愛南町	松前町	計
28	12	9	9	6	1	12	4	3	2	86

2. 利用実績

【施設入所】 定員 87 名 1 日当り 85.3 人 退所者 2 名 入所者 1 名

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
人数	87	87	87	87	87	87	87	87	87	87	86	86
延数	2557	2662	2601	2679	2601	2561	2662	2544	2621	2586	2493	2654

【生活介護】 定員 75 名 開所日数 243 日 1 日当り 67.9 人

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
人数	69	69	69	69	69	69	69	69	69	69	68	68
延数	1416	1234	1511	1517	1426	1305	1433	1271	1278	1273	1360	1490

【継続 B 型】 定員 20 名 開所日数 247 日 1 日当り 19.2 人

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
人数	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
延数	416	359	437	427	384	355	406	377	379	375	399	435

施設入所支援

主任指導員 池田 隆三

障害者支援施設大洲育成園 平成 27 年度 事業計画に基づいて実施する。

施設入所者への入浴、排せつ及び食事等の支援により個々に必要な生活習慣が確立され快適な生活を送ることができるよう、また社会生活への適応性を維持できるよう、様々な機会を通して支援を行った。

施設入所者の解決すべき課題に合わせ、サービス管理責任者が個別支援計画を策定し、利用者・サービス管理責任者・看護師・栄養士・生活支援員で定期的にモニタリングを行い利用者及び保護者の意向を伺い、同意のもと支援を行った。また、身体機能の低下や入院等状況の変化により随時モニタリングを行い個別支援計画の見直しを行った。

【総括】

利用者会議を毎月開催し利用者からの意向を伺い、日常生活(献立、設備不具合、利用者間のトラブル等)に関する内容から各種行事内容やイベント参加等、希望内容の実現に向けて支援を行った。また、利用者個々の要望を伺い日用品の買物やレクリエーション(映画、ボーリング、散髪等)は、個別園外活動(生活介護でも対応)で支援した。

余暇支援として、土曜日の午後(13:30~14:30) 歩行、軽スポーツ、カラオケ、各種競技会練習を中心に利用者の自由選択で実施した。障害者スポーツ大会・ソフトボール大会・バレーボール大会・ボーリング大会等へ積極的に参加し施設間での交流を深めた。

食事や服薬、入浴等、各支援などの各手順書及びマニュアルを作成するが、支援者に十分共有できず、転倒や服薬に関する事故が増えている。また、機能、筋力の低下に伴い、移動には1対1の要支援者が増加しているため、支援者側の事故防止及び改善の意識向上を図るため、マニュアルを見直し再確認し、支援にあたることを周知した。

入浴は、男女共に週4回実施しているが、車椅子や歩行器を使用されている方を中心に、現在、男性6名・女性12名が特殊浴槽で入浴を行っており、この1年で特殊浴槽利用者が7名(男性2名女性5名)増えている。

このように利用者の体力及び機能低下や高齢化に伴い、各フロア夜勤者1名での夜間業務(入浴等支援)の安全に対するリスクを軽減するため、日課の変更が課題である。

苦情解決及び対応

受付日	受付者	種別	苦情・希望内容等	対応
4月11日 (土)	職員	運転マナーについて	・公用車の運転が荒く、車が来たので避けたのに挨拶もなく通り過ぎた。(施設名不明)	・職員終礼や朝礼で苦情内容を報告し、安全運転やマナーの改善を周知する。
6月17日 (水)	職員	受給者証に関する事	・日中一時を利用したと勘違いし、受給者証の持参の依頼を利用者に行った。	・申出人に連絡を入れ職員の間違いを謝罪し配慮が足りなかった旨も謝罪する。
6月26日 (金) サービス相談日	第三者 委員	虐待についての報告	・職員が利用者の問題行動を阻止しようとした際に、足が出て利用者が転倒した状況が虐待に見えた件に関する報告。	・理事長、八幡浜市に報告する。終礼時に職員へ状況を報告し防止を周知する。
7月29日 (水)	職員	利用者支援に関する事	・利用者の寝具(タオルケット)で支援員が手を拭いたことへの謝罪と今後しないしてほしい。	・支援員から利用者へ謝罪する。
7月31日 (金)	苦情受 付箱	短期入所利用時の対応 について	・短期入所を利用した際、暇なので居室にテレビの設置は出来ないか。	・2F男性談話コーナーで観たり、入所利用者の許可を得て一緒に観ることで納得している。
9月7日 (月)	職員	生産活動での製品の納品 に関する事	・前の年に注文していた製品(ベンチ)の連絡がないのでどうなっているのか気がかりで、出来ているのなら注文したい。	・謝罪し、早々に製品を作成し納品する。納期期限の厳守と職員間の連絡を密にし周知する。注文書ファイルの作成。
11月20日 (金)	職員	利用者の不祥事への対応 について	・当施設の第1農場の隣の畑の作物(大根)を勝手に利用者が引き抜き、園側のその後の対応の遅さの指摘。	・直ちに謝罪・弁償し、同じことを繰り返さないよう、改善策を伝えて納得していただく。
12月18日 (金) サービス相談日	第三者 委員	利用者とのコミュニケーション	・若い職員が言わなくてもわかっていることを口出しする。 ・食事時のメニューの要望や野球観戦の要望がある。	・職員の言葉使いや対応について配慮を促す。 ・要望に沿って支援を行っていることを説明し納得している。
1月8日 (金)	職員	短期入所利用時の対応 について	・短期入所を利用し帰宅時に靴を履かずに帰宅するが、その後報告がない。	・次の日に靴が見つかりすぐに連絡をして謝罪する。
1月9日 (土)	職員	ごみの仕分けに関する 事	・ごみ回収業者より、燃えるゴミの中に、金属製のスプーンが入っていたので、入れないようにしてほしい。	・職員終礼、朝礼で支援員と厨房で二重にチェックすることで周知する。
3月2日 (水) サービス相談日	第三者 委員	利用者間のトラブル、 外出や支援に関しての 要望	・地域活動支援センター利用者からの失言に対して気を付けてほしい。野球観戦に行きたい、食事配膳を男性職員にしてほしい。	・それぞれの担当職員に話をして、対応していけるよう伝える。

* サービス相談日を、6月26日、12月18日、3月2日に実施し、第三者委員の3名が来園し利用者の相談に対応していただきました。第三者委員の方と自由に会話も楽しめました。

また、毎月フロアごとに利用者会議を開催し、利用者の思いを聞き、話し合いの場を持ちました。

* 苦情の内容・解決等については、広報誌「つばさ」に載せて情報を公開しました。

* 接遇マナー研修会を、平成28年3月24日に実施しました。

実施行事

月	施設行事	関係機関行事	地域行事
4	2日(木) お花見 施設周辺にて各班に分かれて実施		25日(土)「愛媛マンガリンバレー野球観戦」利用者25名参加
	18日(土)家庭の日(保護者の会総会) 保護者42名参加		
	26日(日) 誕生会・利用者会議		
5	20日(水)レクリエーション「アサビール、よしうみパラ園」利用者89名参加	10日(日)南予福祉施設会ソフトボール大会 野村町運動公園 選手11名・応援12名参加～1勝1敗	
	31日(日) 誕生会・利用者会議	24日(日)第9回愛媛県障害者スポーツ大会 愛媛県総合運動公園選手28名・応援2名参加～1位6名・2位7名・3位1名	
6	20日(日) 家庭の日(平成26年度事業報告・各班の活動見学・会食・個別懇談) 保護者55名参加	7日(日) 愛媛県障害者スポーツ大会 松山中央ホール 選手3名応援3名参加～1位1名・2位1名	6日(土) 柳沢ほたるまつり 利用者3名参加
	28日(日) 誕生会・利用者会議	13日(土)南予福祉施設会レクリエーションバレーボール大会 鬼北町総合体育館 選手9名・応援21名参加～2敗	7日(日) 「530」(ゴミゼロ)運動 利用者4名参加
		17日(水)第35回福祉のつどいソフトボール大会南予地区大会 野村町運動公園 選手12名・応援4名参加～初戦負け	
7	1日(水) 開園記念日祝膳を食する		12日(日)大洲市一斉掃除・平曾地区の避難訓練 利用者4名参加
	26日(日) 誕生会・利用者会議		21日(火)水天宮花火大会 利用者14名参加
	27日(月)大掃除(ワックスがけ)		25日(土)大洲学園夜市盆踊大会 利用者25名参加
8	8日(土)桃太郎工房夏まつり「あっぱれ!笑顔でHappySummer」グラウンドで実施		3日(月)大洲川まつり花火大会 利用者13名参加
	30日(日) 誕生会・利用者会議		18日(火) 大洲幸楽園納涼祭 利用者2名参加
9	15日(火)～16日(水)レクリエーション「レオワールド1泊2日」利用者21名参加	19日(土)大洲市障がい者親善ソフトボール大会大洲学園グラウンド 選手13名・応援11名参加～準優勝	5日(土) 大洲市隣保館まつり販売 利用者4名参加
	28日(月)～29日(火)レクリエーション「福岡野球観戦1泊2日」利用者15名参加		9/19(土)竹内雅子さんの慰問ボランティアで歌と踊りを披露
	27日(日) 誕生会・利用者会議		
10	2日(金)レクリエーション「坊っちゃん劇場観劇」利用者20名参加	21日(水)大洲市障がい者スポーツの集い 大洲市総合体育館 利用者101名参加	
	7日(水)レクリエーション「エミフルショッピング」利用者17名参加	24日(土)南予福祉施設会福祉まつり(ウォークラリー) 宇和歴史博物館 利用者22名参加	
	14日(水)レクリエーション「エミフルショッピング」利用者16名参加	29日(金)第33回ゆうあいスポーツ四国・えがおの愛媛大会 クイズラリー 愛媛県科学博物館 利用者7名参加	
	17(土)家族交流の日(芋炊き会食、職員によるアトラクションやカラオケ) 総人数214名参加	30日(金) ゆうあいスポーツ四国・えがおの愛媛大会 西条市ひうち陸上競技場 選手16名参加～金メダル5名・銀メダル4名・銅メダル2名	
	25日(日) 誕生会・利用者会議		
11	26日(木)大掃除(ワックスがけ)		3日(火)大洲まつり(お祭り村・浪漫祭) 利用者26名参加
	30日(日) 誕生会・利用者会議		8日(日)「福祉と健康づくり市民の集い」大洲市総合福祉センターにて(販売) 利用者6名参加

12	7日(月)松山地方法務局大洲支局施設訪問、局長はじめ職員3名来園：施設内虐待などに見られる障害者への対応について、職員の悩み事の受付、解決の助言。	6日(日)一歩会餅つき 一歩会16名来園、餅米41kgを搗く。
	12日(土)イルミネーション「輝きながら」山人大洲さんのコンサート等	
	25日(金)園内クリスマス会 利用者101名参加	12/25(金)大洲喜多法人会よりクリスマスケーキのプレゼント
	27日(日)誕生会・利用者会議 感染症の為中止	
1	31日(日)誕生会・利用者会議	1日(金)初詣(感染症の為中止)
2	3日(水)節分(豆まき) 各班にて実施	23日(火)大洲学園交流会 感染症の為中止
	28日(日)誕生会・利用者会議	
3	27日(日)誕生会・利用者会議 感染症の為中止	

- ・4月～10月の第1日曜日に「竹内理容館」、11月～3月の第2日曜日に「カットスタジオひらた」さんが散髪業者です。
- ・毎月の利用者会議の中で誕生会を行い、季節の菓子を頂きながら祝いました。

行事企画

行事实施日	行 事 内 容	担当者
6月20日(土) 家族交流行事 家庭の日	(9:30~15:00) ①平成26年度事業報告会②活動班活動見学 ③会食準備④各班にて会食⑤個別懇談⑥桃太郎工房販売	1Fフロア支援員
8月8日(土) 桃太郎工房 夏まつり	(18:00~20:40) ①テーマ「あっぱれ笑顔でHappySummer」 ②オープニング「楽鼓」の太鼓演奏③アトラクション「神舞 KAMU I」 よさこい踊り④外部、施設内バザー・桃太郎工房販売⑤お 楽しみ抽選会⑥お菓子撒き	10名 (地域交流委員会)
10月17日(土) 家族交流行事 芋炊き	(9:30~14:00) ①芋炊き準備・会場準備 ②個別面談 ③センターと食堂に分かれて会食 ④職員によるアトラクシ ョン・ゲーム⑤桃太郎工房販売	2Fフロア支援員
12月12日(土) イルミネーション	(17:30~20:00) ①テーマ「輝きながら」イルミネーション電飾 ②日常生活訓練室でコンサート「山人 OZUN」(2部)・喫 茶コーナー(外部、施設内バザー) ③桃太郎工房販売	10名 (地域交流委員会)
12月25日(金) クリスマス会	(10:00~14:30) ①日常生活訓練室で、各班・就労継続B型・地域活動支援セ ンター・新任職員のアトラクション②会食③クリスマスケーキ贈呈	5名 (日中活動責任者)

実習生・ボランティア受け入れ

月 日	学校・団体名	内 容	参加者
8月8日(土)	ボランティア	桃太郎工房夏祭	学生・一般 6名
9月19日(土)	ボランティア	趣味の披露	1名
9月28日(月)	大洲平小学校	交流会(施設内見学)	5年生50名引率教員4名
10月1日(木)	大洲北中学校	福祉施設体験実習	3年生3名
10月2日(金)	大洲北中学校	福祉施設体験実習	3年生3名
10月13日(火)	大洲平小学校	交流会(活動参加)	5年生50名引率教員4名
11月10日(火)	大洲平小学校	人権啓発課協賛の草花贈呈	5年生48名 引率教員4名 人権啓発課職員1名 人権擁護委員3名
12月6日(日)	一歩会	交流会(餅つき)	16名
12月25日(金)	大洲喜多法人会	交流会(クリスマスケーキプレゼント)	4名

(1) 給食状況(食数)

	検食時間	検食者	喫食時間	生活介護	就労	センター	短期入所	日中一時	計
朝	7:30	夜勤・宿直者	7:45	31,096	0	0	695	1	31,792
昼	11:30	施設職員	11:45	26,723	4,427	2,721	742	248	34,861
夕	17:30	夜勤・宿直者	17:45	31,074	0	0	771	60	31,905
計				88,893	4,427	2,721	2,208	309	98,558

(2) 調理従事者

管理栄養士	調理員	計
1名	6名	7名

(3) 給与栄養目標及び給与量

栄養素	基準値	給与量	栄養素	基準値	給与量
エネルギー	1,910kcal	1,886kcal	V. B2	1.39mg	1.35mg
たんぱく質	62.0g	68.4g	V. C	100mg	140mg
脂質	44.0g	42.8g	食物繊維	19.0g	15.2g
炭水化物	312.0g	300.5g	食塩総量	7.5g	7.6g
カルシウム	1,100mg	1,135mg	炭水化物エネルギー比率%	66%	64%
鉄	18.0mg	17.5mg	脂質エネルギー比率%	21%	21%
V. A	793 μg	707 μg	たんぱく質エネルギー比率%	13%	15%
V. B1	1.23mg	1.84mg			

(4) 食品構成及び給与量

食品群		構成値(g)	給与量(g)	食品群		構成値(g)	給与量(g)
魚介類	生	55g	52g	いも類	いも類	60g	38g
	干物・乾物・塩蔵	5g	7g		いも加工品	5g	4g
	練製品	10g	10g	果実類	果実類	80g	57g
肉類	肉類	55g	73g		加工品	5g	1g
	加工品	10g	10g	穀類	米	250g	243g
乳・乳製品	牛乳	180g	183g		パン	25g	22g
	乳製品	45g	68g		めん類	20g	25g
卵類		20g	25g		その他の穀類	2g	1g
野菜類	緑黄色野菜	160g	144g	豆類	大豆・その他の豆	5g	1g
	その他の野菜	200g	219g		大豆製品	40g	40g
	乾燥野菜	5g	4g	油脂類	油脂類	13g	8g
	野菜漬物	4g	1g	調味料	調味料	200g	202g
きのこ類		30g	23g	砂糖及び甘味料		10g	11g
藻類		3g	2g	その他の食品		35g	67g
種実類		3g	2g	菓子類		2g	2g

(5) 食事形態(重複あり)

一般食	人数	特別食	人数
普通食(特大)	12名	減塩食	14名
普通食(大)	29名	減量食	30名
普通食(小)	15名	アレルギー食	1名
		刻み食	46名

(6) 行事食

実施月日	行事	内容	実施月日	行事	内容
4月2日	お花見	お花見弁当	12月30日	忘年会	鍋料理
5月5日	端午の節句	柏餅	12月31日	大晦日	年越しそば
7月1日	開園記念日	記念日メニュー	1月1日～3日	元旦	おせち料理 お雑煮
7月7日	七夕	七夕メニュー	1月7日	七草粥	七草粥
8月15日	お盆	おはぎ	2月3日	節分	巻きずし
10月5日		くりご飯	2月14日	バレンタイン	チョコムース
10月17日	家族交流行事	いもたき	3月3日	桃の節句	ちらしずし
12月6日	餅つき	餡餅	3月21日	春分の日	ぼた餅
12月25日	クリスマス会	バイキング料理 クリスマスケーキ			

(7) 食中毒防止対策

- ・調理従事前の手洗いの徹底
- ・喫食2時間前調理の実施
- ・月1度の検便の実施(赤痢、サルモネラ、0-157、ノロウイルス)
- ・調理後の食品は適切な温度管理のもと保管
- ・調理場の定期的な清掃と業者による害虫駆除
- ・原材料の適切な下処理・洗浄(場合により消毒)
- ・加熱調理食品の十分な加熱(中心温度85℃～90℃で1分半以上の加熱)
- ・調理従事者の毎日の健康チェック

(8) 栄養ケア・マネジメントの実施

利用者86名対象に個別支援計画の一環として栄養ケア・マネジメントを実施しました。ケア計画作成のため、利用者・サービス管理責任者・看護師・管理栄養士・生活支援員で定期的にモニタリングを行い利用者及び保護者の意向を伺いました。また、利用者の身体・食事状況に問題が生じた際にはケア計画を見直し、作成し直しました。

保 健 衛 生

看護師 岡崎早苗

利用者の健康状態を昼間及び夜間の生活のあらゆる機会を通して看護師、生活支援員が把握に努めました。また、健康診断や日々の健康状態把握において病気の早期発見に努め、異常等の問題が発生した場合は、早急に医療機関と連絡をとり、通院治療・入院治療を行いました。

園内で対応できるものについては、病気の治療・予防等の処置を行いました。

○ 健康診断

・第一回＜愛媛県総合保健協会＞（7月11日） 87名実施。

・第二回＜喜多医師会病院＞（10月13日～12月2日） 86名実施。

年2回健診を行い、結果についてはかかりつけの医師に相談しながら必要に応じて二次検査等を進めていき治療を行う。

○ 歯科検診＜愛媛県歯科巡回診療＞（7月7日） 87名実施。

○ 感染症発症について

昨年度は感染症発症者は数名で蔓延しなかったが、今年度は年末から年始にかけてウイルス性の感染性胃腸炎、肺炎疑い、咽喉頭炎、気管支炎等で18名が罹患した。

その間12/28と1/4、2/4に感染症対策委員会を開き蔓延防止対策の強化を図る。

2/10～2/23にインフルエンザA型に利用者13名、職員3名罹患し、2/17、2/23に感染症対策委員会を開き防止対策の見直しを行う。

3/31～インフルエンザB型に利用者2名、職員1名罹患し、蔓延しないように感染症対策を強化した。

○ 予防接種

・インフルエンザ予防接種（12月1日・12月8日）86名実施。

・肺炎球菌感染症予防接種＜大洲市による高齢者の該当者＞（3月15日）7名実施。

○ 運動機能訓練について

・今年度は、機能訓練指導員の看護師がフロアに配置になり、1年間個別に機能訓練を実施しました。ボールやストレッチ器具を使用して、細かい手の動きや足の筋力の維持・機能低下予防に取り組む。

・運動機能低下予防のため、健康運動指導士の露智子氏に依頼し、毎月1回スマイル体操を実施する。毎日の日中活動・余暇の時間等で体操等取り入れ、低下予防に取り組む。

○ 通院状況

定期的に通院を実施し、投薬、処置等するとともに、日々の生活の中において個別に食事療法、適度な運動、日光浴（外気浴）等、疾病の予防に取り組む。

○ 入院状況

8名が入院治療をする。（肺炎、腸閉塞と回盲部重積症で手術、拡張型心筋症、白内障手術）

(1) 防火安全対策

① 消防設備等の状況

施設・設備		消防法令による 設置義務の有無	整備状況
防火設備	避難階段	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (3ヶ所) ・無
	避難口 (非常口)	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無
	居室・廊下・階段等の内装材料	ー	<input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無
	防火戸・防火シャッター	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	有 (2ヶ所) ・無
消防用設備	屋内消火栓設備	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	有 (5ヶ所) ・無
	屋外消火栓設備	<input type="checkbox"/> 有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無	有 (ヶ所) ・無
	スプリンクラー設備	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無
	自動火災報知設備	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無
	非常通報装置	ー	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無
	漏電火災警報器	<input type="checkbox"/> 有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無
	非常警報設備	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無
	避難器具(すべり台・救助袋)	<input type="checkbox"/> 有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無	有 (ヶ所) ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無
	誘導灯及び誘導標識	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (32ヶ所) ・無
	防火用水	<input type="checkbox"/> 有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無
非常電源設備	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	
カーテン・布製ブラインド等の防災性能		有	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無

② 緊急時連絡網等の整備状況

自動転送システムの設置	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	緊急時連絡網等の整備 <input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無
-------------	---	--

③ 消防設備の保守点検の状況

業者委託による点検	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (2回) ・ <input type="checkbox"/> 無	実施者
自主点検	点検項目	消火器・自動火災報知機
		屋内消火栓設備
		誘導灯・スプリンクラー
		非常通報装置
		建物等・火気使用設備

④ 消防署の立入検査の実施

実施年月日	指導指示等の内容
平成27年10月7日	<p>[文書] なし</p> <p>[口頭] ①自火報発砲後、8分33秒で全員が避難出来ており、時間的には良好である。</p> <p>②訓練でも利用者さんはパニックになると思います。実際に居室に入って確認して下さい。</p> <p>③夜間、4人体制での対応でも、初期消火は大切で3人は初期消火に回って欲しい。可能であれば、一人が2、3本の消火器を持って行って欲しい。</p> <p>④指導員室及び居室等で使用しているカーテンに防災ラベルの表示がない物があり、早急にラベルを取り付けるように指示がある。防災表示は消防法で様式、方法等が定められており、必ず正しく表示をすることが義務付けられていると説明がある。</p> <p>[上記に対する改善措置]</p> <p>①利用者、高齢化に伴い歩行困難者が増えており、職員協力体制で避難、誘導を行っている普段より避難訓練を実施し、実火災に備えたい。</p> <p>③初期消火、現在1名の職員で実施しているが、次回の訓練より3名体制で実施する予定。</p> <p>④事務担当者に確認する。当園で使用しているカーテンは防災カーテンを使用しており、ラベル表示がない物は設置、取扱いの際、ラベルが外れた様で事務所で保管している。</p>

⑤ 消防計画及び防火管理者の届出状況

消防計画の消防署への届出(直近)	平成 27年 4月 17日	
防火管理者氏名	西川勝典	(職種) 生活支援員

⑥ 火災発生時の消防機関への通報体制

日中は、火災発見した職員若しくは自火報発報後に、119番通報ボタンを押す。
夜間は、夜勤者4名体制です。1階男性夜勤者が119番通報ボタンを押す。

⑦ 火災発生時の職員動員体制

自衛消防組織編成表に基づき、通報・連絡、避難、誘導、消火、搬出、救護に分かれる。

⑧ 夜間防火管理体制

夜間は、夜勤者4名体制で、1階男性夜勤者が隊長となる。

⑨ 近隣住民、近隣施設との協力体制

地域の方、老人ホーム清和園、大洲学園へ協力依頼する。

⑩ 防災訓練の実施状況

区 分	実施回数	消防署への 事前届出	消防署の 立会い	訓練記録
避難訓練	<input checked="" type="checkbox"/> 有 3回 <input type="checkbox"/> 無 (回)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 1回 <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 1回 <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無
救助訓練	<input checked="" type="checkbox"/> 有 2回 <input type="checkbox"/> 無 (回)	<input type="checkbox"/> 有 回 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 回 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無
通報訓練	<input checked="" type="checkbox"/> 有 2回 <input type="checkbox"/> 無 (回)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 2回 <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 2回 <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無
消火訓練	<input checked="" type="checkbox"/> 有 2回 <input type="checkbox"/> 無 (回)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 2回 <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 2回 <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無

(注) 1 総合訓練は、それぞれの区分に従って記入する。

() 書は、夜間又は夜間を想定した訓練を再掲する。

(2) 地すべり防止危険区域等土砂災害等による災害対策

① 危険区域の指定の有無 (有・無)

(指定区域名: 土石流 溪流番号207-1070 207-1071 溪流名西岡川、神宮東川 所在地 大洲市平坂)

② 災害発生時の避難計画の有無 「有」の場合計画名を記載

有 大洲育成園 防災計画

③ 災害発生時の職員動員体制

非常招集連絡表により連絡、召集する。

④ 近隣住民、近隣施設との協力体制

地域の方、老人ホーム清和園、大洲学園へ協力依頼する。

⑤ 想定される災害に対する訓練の実施状況

区 分	実施回数 (うち夜間)	—	—	訓練記録
土砂災害	<input checked="" type="checkbox"/> 有 1回 日中想定 (回) <input type="checkbox"/> 無	—	—	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無

() 書は、夜間又は夜間を想定した訓練を再掲する。

(3) 地震・津波災害対策

① 施設の耐震対策

耐震化診断の 受検状況	済	※新耐震基準の適合状況 (☑適・不適)	耐震補強の予定 (有・ ☑無)	福祉避難所の指定 (有・☑無)
----------------	---	---------------------	--------------------	--------------------

※建築物の耐震改修の促進に関する法律第7条第2項に規定する建築物

② 危険区域の指定の有無 (□有・☑無) 「有」の場合(指定区域名):

③ 地震・津波発生時の避難計画の有無 「有」の場合計画名を記載

有 大洲育成園防災計画

④ 地震・津波発生時の職員動員体制

※火災・災害時と同様です。

⑤ 近隣住民、近隣施設との協力体制

地域の方、老人ホーム清和園、大洲学園へ協力依頼する。

⑥ 想定される災害に対する訓練の実施状況(前年度)

区 分	実施回数 (うち夜間)	消防署への 事前届出	消防署の 立会い	訓練記録
地震・津波	☑有 日中想定 □無 1回	□有 () ☑無	□有 () ☑無	☑有・□無

(4) 職員への防災教育

4月に自衛消防組織編成表・安全点検責任者配置表等作成し、全職員に対して、各自の役割分担及び責任の周知、火災予防上必要な事項について説明しました。7月には大洲消防署の職員1名、来園していただき、防災教育として(心肺蘇生法、AEDの使用法)について講習を受けた。

(5) 重度者への防災上の配慮

施設1階については、重度棟設備(防火区画)となっており、防災扉等の設備がある。

(6) 災害時に必要な備品・食料の備蓄の有無 (☑有・□無) (6日分)

(7) 原子力災害対策

① 原子力災害重点区域の該当の有無

☑有 [□PAZ(予防的防護措置を準備する区域) ※原子力施設を中心として概ね半径5kmの地域
☑UPZ(緊急時防護措置を準備する区域) ※原子力施設を中心として概ね半径30kmの地域からPAZを除いた地域]
□無

② 災害発生時の職員動員計画や緊急連絡体制

※火災・災害時と同様です。

③ 市町や他の類似施設、地域の自主防災組織との協力体制

地域の方、老人ホーム清和園、大洲学園へ協力依頼

④ 想定される災害に対する訓練の実施状況

区 分	実施回数 (うち夜間)	—	—	訓練記録
原子力災害	☑有 1回 () □無	—	—	☑有 □無

() 書は、夜間又は夜間を想定した訓練を再掲する。

(8) 災害時に必要な備品・食料の備蓄の有無 (☑有 □無)

「食料有」の場合(6日分) 内容(水、缶詰、レトルト食品等)

(9) 福祉避難所の指定の有無 (□有 ☑無)

(10) 事業継続計画(BCP)の策定の有無 (□有 ☑無)

利用者会議

【参加状況】

単位：人

実施日	4月 26日	5月 31日	6月 28日	7月 26日	8月 30日	9月 27日	10月 25日	11月 29日	12月 中止	1月 31日	2月 28日	3月 27日
1F男性	20	21	18	20	20	20	18	18	/	19	18	18
1F女性	20	19	20	20	20	20	20	20		20	20	20
2F男性	26	26	27	27	27	26	25	28		27	26	27
2F女性	23	23	23	22	21	23	22	23		25	23	23

各フロアに分かれて、利用者から進行係を決めて支援者が補助し、なるべく意見等が出やすいよう支援しながら会を進めました。

※12月は、ウイルス性胃腸炎の発生者が出ており中止としました。

【議題】

1. 生活について（生活面で気になっていることや改善してほしい事等や健康面について）

日用品等の使用やトイレや洗面所の使用等に関する事や、電球切れや破損個所の修繕の要望等の対応。利用者間のトラブルについては、その都度話をを行い対応している。また、感染症の流行もあり、手洗いやうがいの強化や清掃等に努め、感染予防を利用者一人一人取り組みました。

2. 日中活動について（活動の状況や感想等）

活動班でタオルたたみや掃除、運動等への参加や即売での野菜や花が売れてよかった等の感想もあった。各活動班のレクリエーション等は希望を聞きながら実施し「楽しかった、また行きたい」等の意見が多かった。

3. 食事について（希望メニューや要望等）

リクエストの要望になるべく希望のメニューの取り入れや行事にはバイキング形式を取り入れて好評でした。食事時のトラブル等はその都度話をを行い、席替え等で対応し気持ちよく食事が出来るようにした。

4. 行事について（参加した行事の感想や各行事の情報を伝え、参加希望を聞く）

各地域の行事や催しもの、レクリエーション等は、利用者の希望を取り入れながら参加することが出来て「楽しかった」「よかった」との意見が多かった。

5. その他（その月の誕生者の紹介やテーマを決めて話し合う）

その月の誕生者紹介を行い、みんなで歌を歌ってケーキや和菓子等でお祝いした。

職員会・支援会議及び各種委員会

(1) 職員会

実施日	参加者	内 容
4月21日	14名	1. 施設長挨拶
5月19日	10名	2. 事務連絡
6月23日	11名	3. 施設入所利用者の状況報告
7月28日	16名	4. 日中活動の状況報告
8月25日	13名	5. 各種委員会・行事関係
9月30日	12名	(個別支援・保健給食・広報・企画・サービス改善・ リスクマネージメント
10月27日	8名	安全管理・苦情・レクリエーション等)
11月24日	12名	6. その他(研修報告等)
12月22日	13名	上記の内容に沿って会を進め、意見質問等があれば協議、検討行った。
1月26日	14名	
2月22日	9名	
3月22日	10名	

職員全員に周知するため、会議録の回覧を徹底した。

(2) 支援会議

	月	件数	内 容	備 考
	施設入所支援・生活介護・就労継続B型	4月	6	各担当、各班活動について 個別支援援助技術の施設内研修について 機能訓練について 個別対応支援について
5月		3	個別対応支援について 水分摂取量の支援について	
6月		6	個別対応支援について 羽毛布団,湯上りマットについて 2F会議室のテレビ,DVDプレイヤー購入について 活動内容見直し	
7月		1	個別対応支援について 認知症利用者の今後の支援について	
9月		5	食堂の席替えについて 職員移動に伴い,支援体制について 個別対応支援について	
9月			各利用者のモニタリング,個別支援計画について	
10月		3	職員移動に伴う担当替えについて 排便確認について	
11月		3	班レクリエーション内容について 個別対応支援について 外出届,週案について 支援内容改善検討	
12月		4	ナイトテーブル購入について スマイル体操について 特浴車いすについて 大洲学園との交流について 業者散髪について	
1月		6	個別対応支援について 生活班の支援内容について 各利用者の支援内容について 各活動班のサービス向上について 機能訓練について	
2月		13	H28年度の事業計画について 事業計画に対しての利用者との話し合い 個別対応支援について 班レクリエーション内容について	
3月		4	H28年度の事業計画について フロア移動について 日誌,記録について	

(3) サービス委員会

実施日	内 容	担当者
4月15日	<ul style="list-style-type: none"> ・レクリエーションについて ・食堂のテーブル購入について ・脱衣場の敷物 ・DVD鑑賞用の機器の購入について ・誕生会の方法について ・投薬について 	8名
5月15日	<ul style="list-style-type: none"> ・5/20の第1回レクリエーションの内容確認 ・第2回レクリエーションの内容について ・前半入浴について 	4名
6月15日	<ul style="list-style-type: none"> ・下駄箱の改善 ・食堂のテーブルの再検討 ・バスマットについて ・第2回レクリエーションの内容 	6名
7月18日	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回レクリエーションの内容について（コース決め） 	6名
10月23日	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回レクリエーションの反省点等について ・第3回レクリエーションについて ・その他（清和園の見学を通して、バスマットやテーブル等の検討） 	5名
11月20日	<ul style="list-style-type: none"> ・車椅子使用者の食堂用テーブルの対応について ・食堂清掃について 	5名
12月11日	<ul style="list-style-type: none"> ・第3回レクリエーションについて 	4名
2月19日	<ul style="list-style-type: none"> ・接遇マナー研修会について ・第3回レクリエーション（大洲学園との交流会） 	7名
3月16日	<ul style="list-style-type: none"> ・接遇マナー研修会について ・1年間の反省 ・その他（朝礼の仕方、園外活動、入浴等） 	5名

(4) 介護技術向上委員会

実施日	内 容	担当者
6月10日	介護技術研修会について話し合う。	3名
7月13日	介護技術研修会を実施 1.安全・安心 ①転落、転倒、強打の防止②まひ側の保護 2.自立支援 ①残存機能の活用②意欲の促進 3.個人の尊厳 ①コミュニケーション②事前の説明と承諾③自己決定 ④接遇（言葉遣い、態度）	3名
11月 4日	介護技術研修会について話し合う。	3名
12月14日	介護技術研修会を実施 1.介護者の移乗技術の向上 2.ベットメイキングの方法 3.実技演習	3名

(5) リスクマネジメント委員会

1. ひやり・はっと報告件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
服薬トラブル		3		1	1			1					6
転倒(転落)					2	1		1					4
所在不明								2					2
受傷					2	1							3
その他						1				1			2
合計		3		1	5	3		4		1			17

2. 事故報告件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
服薬トラブル		2					3	1	3		1	2	12
転倒(転倒)			3	2		1	2		2	3	4	5	22
所在不明	1	1	2		2		1						7
受傷			1		1		1	1	4	1	3	1	13
紛失	1	2		1	3								7
その他		1		1	1	3			1			1	8
合計	2	6	6	4	7	4	7	2	10	4	8	9	69

※「所在不明」～無断外出・所在把握不足 「受傷」～利用者間でのトラブルや情緒不安定から相手に傷を負わせる、不注意での怪我等 「紛失」～本人小遣いの不明金、鍵や義歯等の紛失、お菓子の紛失等 「その他」～物投げによって破壊、勝手に持ち出した物の破壊等(9月のその他3件は、通院時に追突事故があった。利用者に怪我はなかった。)

※上記の結果より、ひやりはっと報告書の提出が少ない、転倒や所在不明、その他の中の対象者に同じ利用者が特定される事が見られる。

3. 実施状況

実施日	内容	参加者
4月27日	・ひやりはっと報告書、事故報告書の検討 ・園内研修について	6名
5月26日	・ひやりはっと報告書、事故報告書の検討 ・園内研修について	7名
6月16日	・ひやりはっと報告書、事故報告書の検討 ・事故可能性・防止について	7名
9月24日	・ひやりはっと報告書、事故報告書の検討	6名
11月17日	・ひやりはっと報告書、事故報告書の検討 ・無断外出者の対応について	4名
12月3日	・ひやりはっと報告書、事故報告書の検討 ・無断外出の対応マニュアルについて	8名
2月16日	・ひやりはっと報告書、事故報告書の検討 ・年間のまとめ、反省	4名